

# ハイエース・レジアスエース モデルスタセレクション

## LED カーゴライト 取付・取扱要領書

設定型式：TRH200V、KDH20#V、TRH21#K、KDH211K、GDH20#V、GDH21#K

このたびはモデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、LEDカーゴライト 取付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

### 取付上の注意事項

- 警告** ■本製品は適合車種（12V仕様）以外の車には取り付けできません。
- 本製品は用途以外の目的で使用しないでください。
- 取り付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
- 警告** ■取り付け作業は安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に作動させてください。
- 取り付け作業中の車はエンジンを停止し、絶対に始動しないでください。
- 警告** ■取り付け作業の前に必ずバッテリーの（－）端子を外してください。
  - ・（－）端子を（＋）端子と接触しないようにしてください。
- 本製品の取り付けには内装部品を取り外し・取り付け作業を行います。
  - ・取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
  - ・取り外しに際して紛失や混乱が無いように整理してください。
  - ・復元の際に各部品の取り付けを間違えない様配慮してください。
- 構成部品及び部品点数が取付・取扱要領書通りになっているか、また、不良部品の混在が無いか確認してください。
- 警告** ■車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
  - ・取付・取扱要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
- 警告** ■ハーネスの配線には十分注意してください。誤った配線をしますと故障の原因になります。
  - ・必ず取付・取扱要領書に従って配線を行ってください。
- ハーネスを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
  - ・発熱や断線の原因になります。
- 警告** ■ハーネスの取り廻しは、必ず取付・取扱要領書通りに行ってください。
- 誤った取り付け、分解・改造等は、破損、感電、ショート等につながり故障の原因になります。
- ▲上記注意事項の未読、注意不足による損害の責任は一切負いかねます。

### 保証について

本商品は、1年・20,000kmの保証を実施致します。

（1年または20,000km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はモデルスタパーツカタログサイト<<https://www.modellista.co.jp>>「保証について」をご覧ください。



#### 警告

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



#### 注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



#### アドバイス

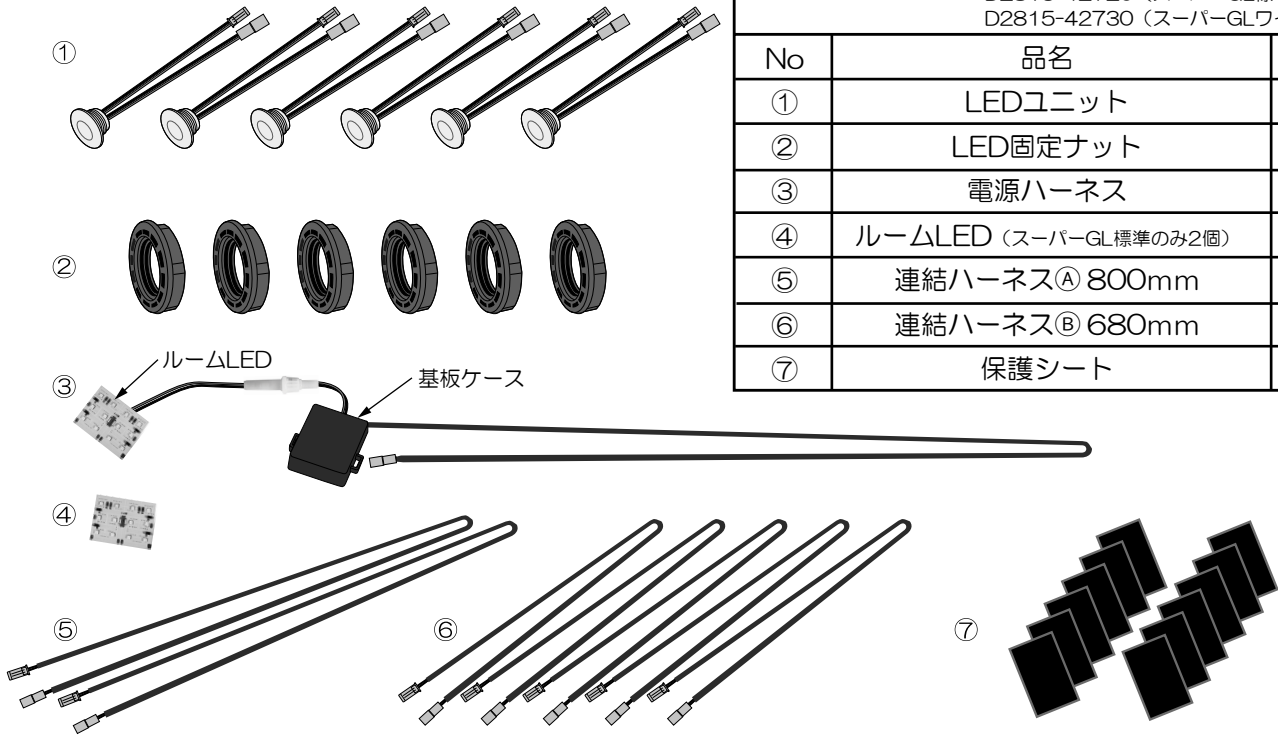
スピーディーに安全な作業を行って頂く上で知っていただきたい事を記載しております。

ハイエース・レジアスエース MODELLISTA SELECTION

LEDカーゴライト

MSE64-26001 (スーパーGL標準)  
 MSE64-26002 (スーパーGLワイド・DX)  
 D2815-42720 (スーパーGL標準)  
 D2815-42730 (スーパーGLワイド・DX)

No	品名	個数
①	LEDユニット	6
②	LED固定ナット	6
③	電源ハーネス	1
④	ルームLED (スーパーGL標準のみ2個)	1
⑤	連結ハーネス <sup>Ⓐ</sup> 800mm	2
⑥	連結ハーネス <sup>Ⓑ</sup> 680mm	5
⑦	保護シート	12



装着イメージ  
 写真：スーパーGLワイド



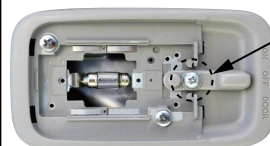
## 取付手順

### 1. 部品の取り外し ●各車両パーツ脱着は車両修理書を参照してください。

1. バッテリーの(－)端子を外してください。
2. ヘッドライニングを取り外してください。  
 ※MRT/リラクベース車両の後側ヘッドライニングの脱着はP13を参照してください。

#### ⚠注意

1. ヘッドライニングにシワ、折れ目が入らないように取り扱いには充分注意してください。
2. ルームランプASSYを取り外す際は、誤ってレバーのスクリューを外さないように注意してください。



ルームランプの故障・接点不良の原因となりますのでゆるめないでください。

ルームランプASSY

## 2. 部品の加工

図 1

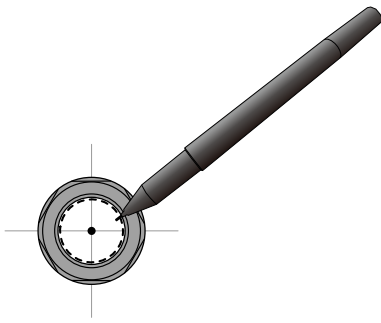
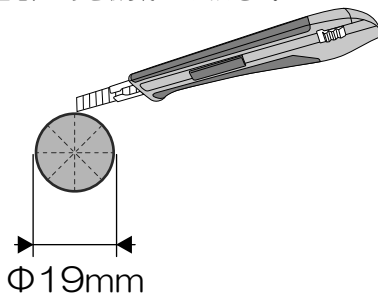
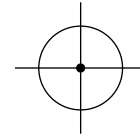


図 2

図のように切り込みを入れてから、円のフチを切り取ってください。  
※余分な表側の生地、バリを取り除いてください。



1. 次ページ (P4、P6、P8) の ① LED ユニット取付位置を参照し穴開け加工位置のマーキングをしてください。



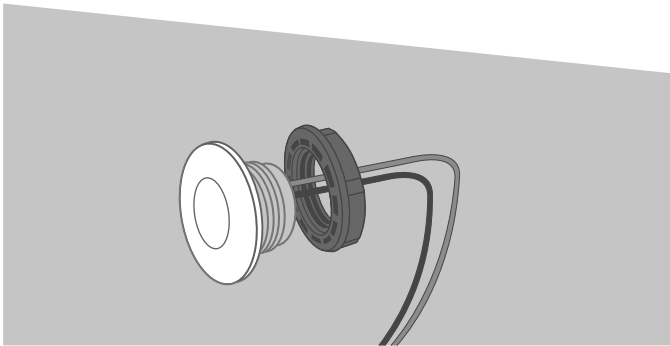
LED 取付位置寸法の中心をマーキング

2. 図 1 を参照し、②LED 固定ナットをマーキングした中心に合わせて、内径に添って円をマーキングしてください。
3. 図 2 を参照し、マーキングした円がΦ19mmであることを確認後、はみ出さないようにカッターを使用し内径を切り取ってください。
4. 6ヶ所とも同様に穴開け加工を行ってください。  
※穴開け加工後はバリを取り除いてください。

### アドバイス

穴開けの際に傷が付かないよう保護テープなどで養生をしてください。

## 3. 部品の取付



1. ①LEDユニットをヘッドライニング室内側から差込み②固定ナットで固定してください。  
レンズ面を押さえながら手で締めます。

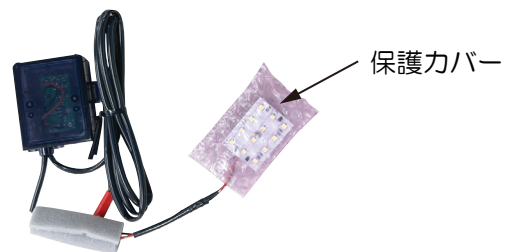
※グラつきや緩み、隙間が無い事を確認して、6ヶ所とも同様に取り付けを行ってください。

## 4. ハーネスの配策

1. スーパー GL 標準 (ページ 4)、スーパー GL ワイド (ページ 6)、DX (ページ 8) の配策イメージと電源供給回路図を参照し、③電源ハーネスと⑤⑥連結ハーネスを①LED ユニットと接続してください。

### 注意

基板に傷が付くと、故障の原因となりますので③ルーム LED は保護カバーをつけたまま作業してください。



スーパー GL 標準 LED 取付位置寸法と配策イメージ

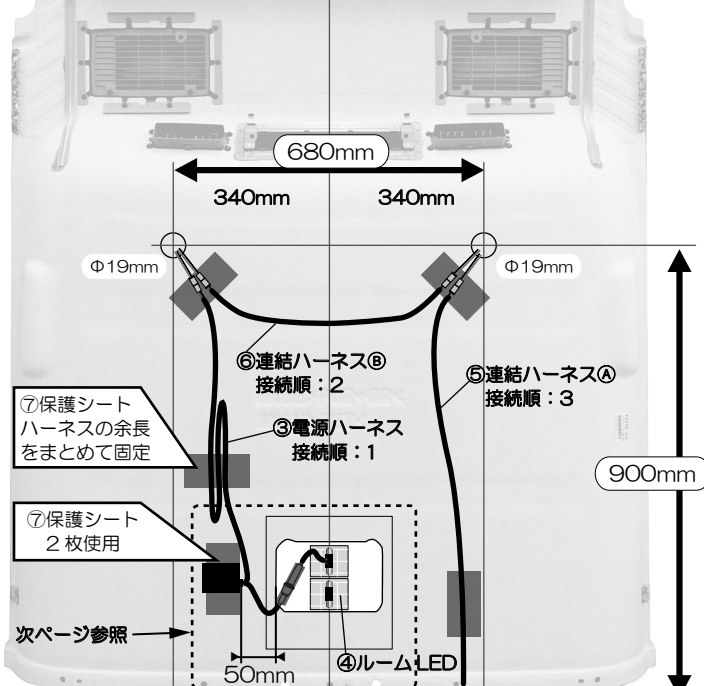
アドバイス

⑦保護シート固定位置

スーパー GL 標準

- 使用ハーネス
- ③電源ハーネス 1 本
- ⑤連結ハーネス④ 1 本
- ⑥連結ハーネス⑥ 5 本

フロント

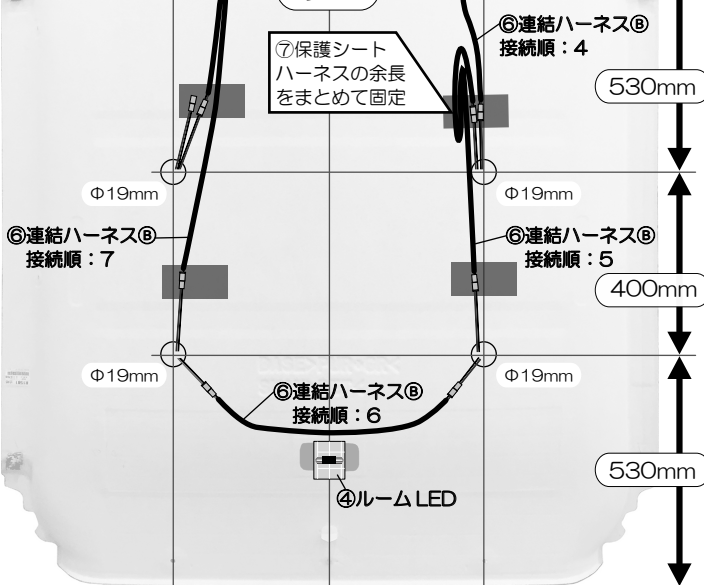


⑦保護シート  
ハーネスの余長  
をまとめて固定

⑦保護シート  
2枚使用

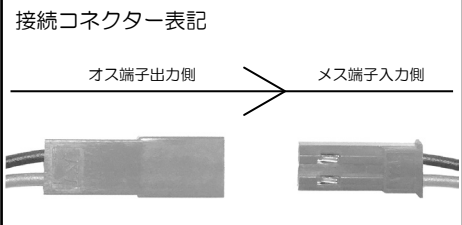
次ページ参照

リア

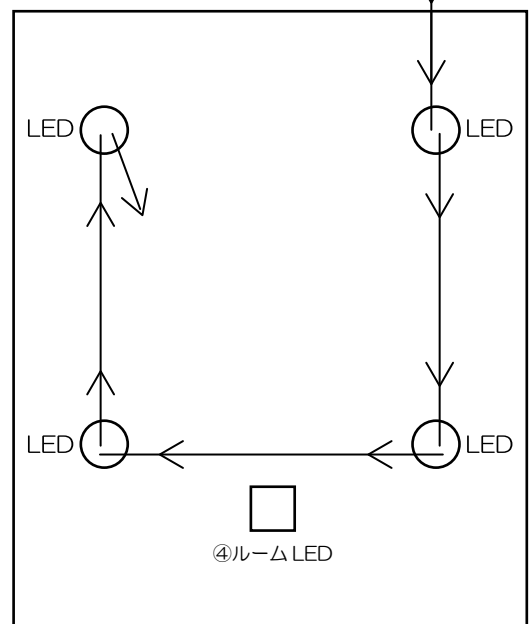
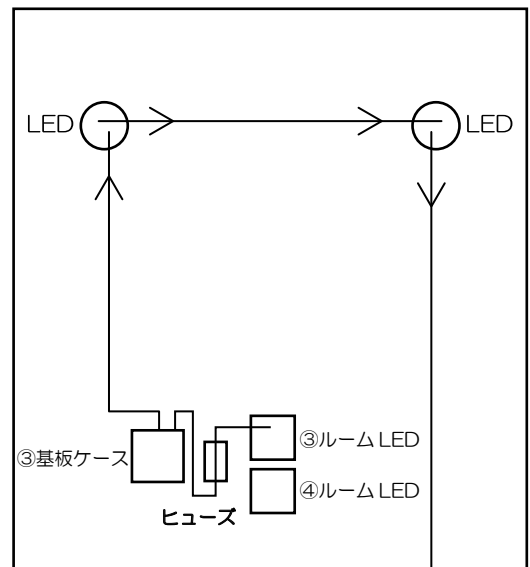


⑦保護シート  
ハーネスの余長  
をまとめて固定

電源供給回路図



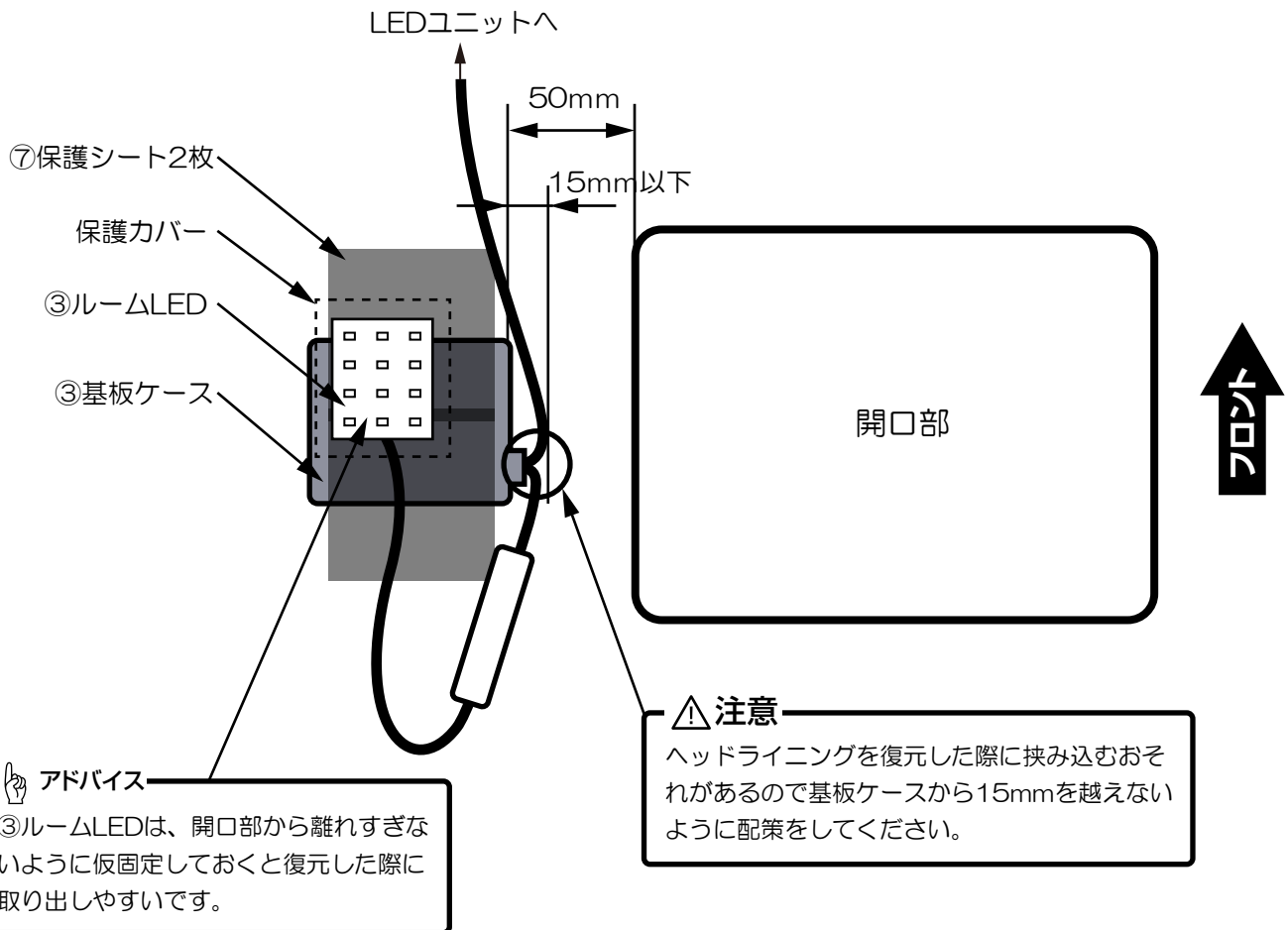
※確実にコネクタを接続してください。



## ③電源ハーネス部詳細（スーパー GL 標準）

## ⚠ 注意

復元した際に車両ルームランプ固定ブラケットと干渉するおそれがあるので③基板ケースは必ず開口部から50mm離して固定してください。



スーパー GL ワイド LED 取付位置寸法と配策イメージ



アドバイス

⑦保護シート固定位置

スーパー GL ワイド

●使用ハーネス

③電源ハーネス 1 本

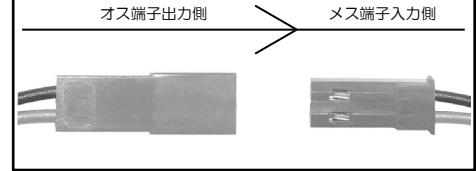
⑤連結ハーネス<sup>Ⓐ</sup> 2 本

⑥連結ハーネス<sup>Ⓑ</sup> 5 本

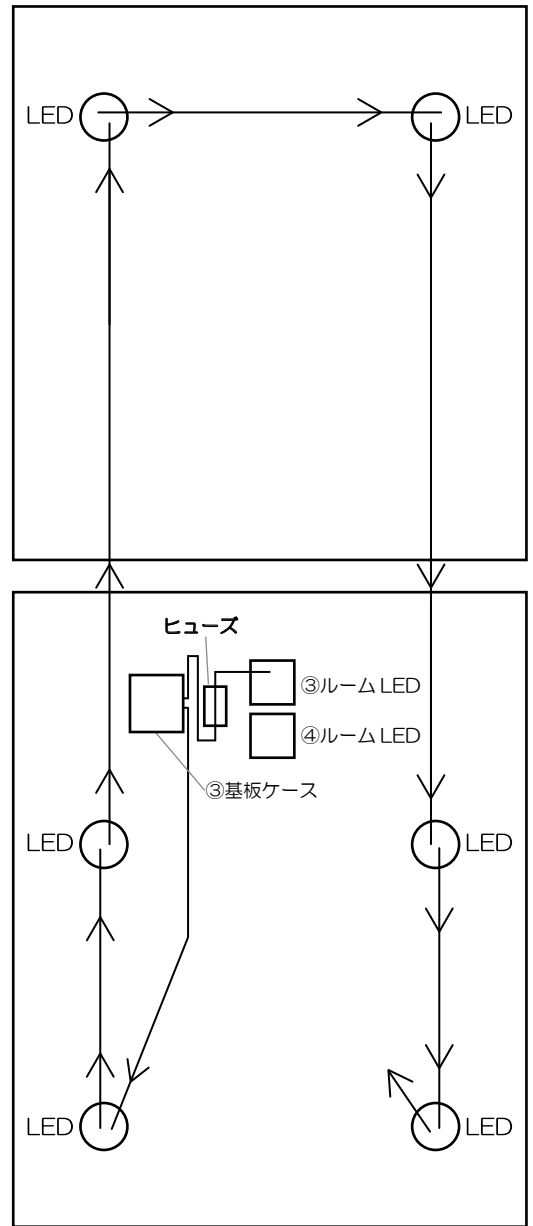
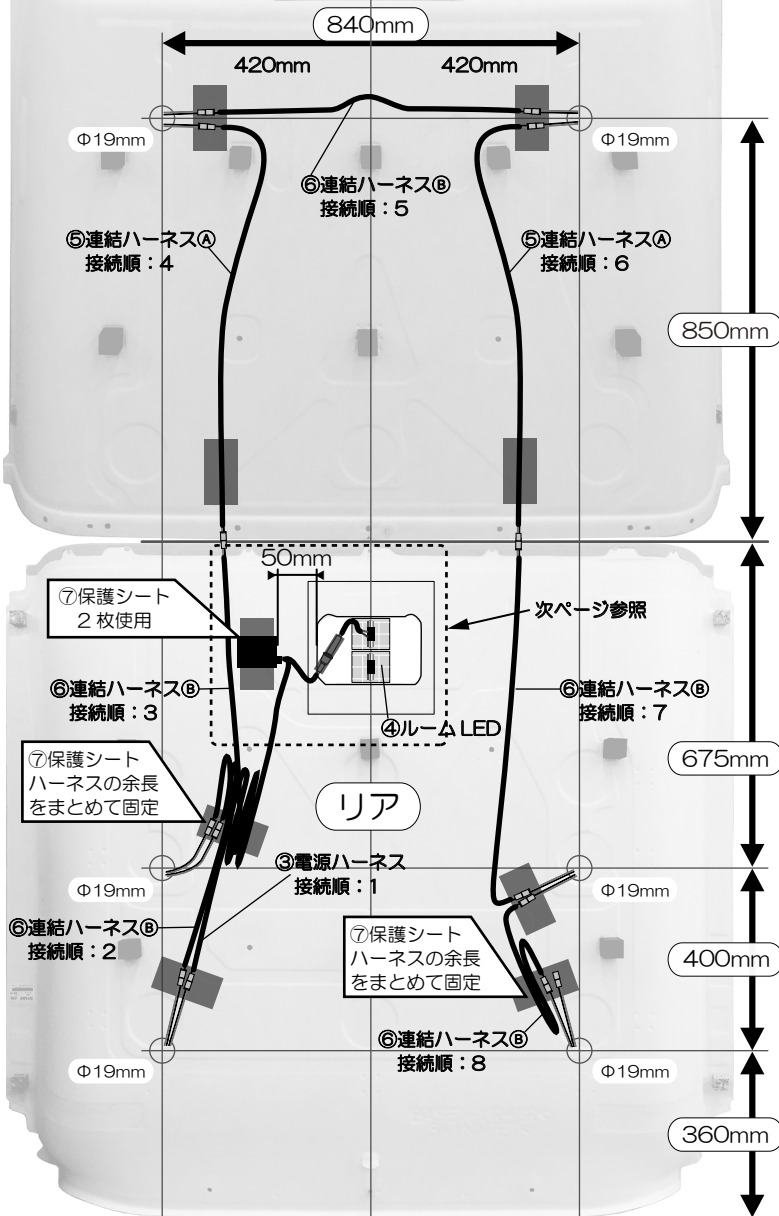
フロント

電源供給回路図

接続コネクタ表記



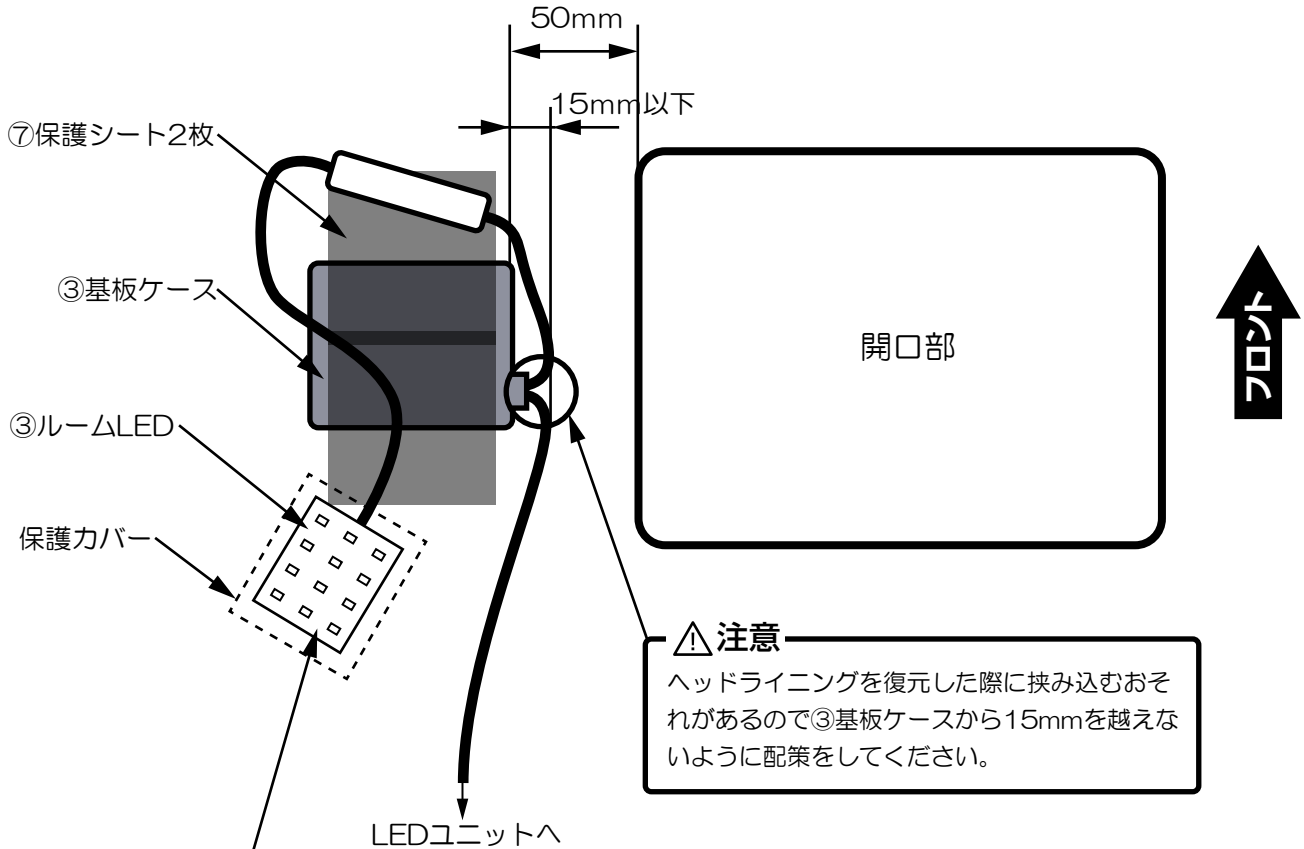
※確実にコネクタを接続してください。



## ③電源ハーネス部詳細（スーパーGLワイド）

## ⚠️ 注意

復元した際に車両ルームランプ固定ブラケットと干渉するおそれがあるので③基板ケースは必ず開口部から50mm離して固定してください。



## 👉 アドバイス

③ルームLEDは、開口部から離れすぎないように仮固定しておくことで復元した際に取り出しやすいです。

# DX LED 取付位置寸法と配策イメージ

## 電源供給回路図

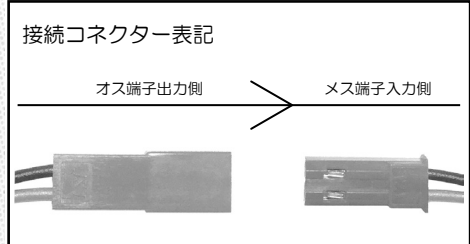
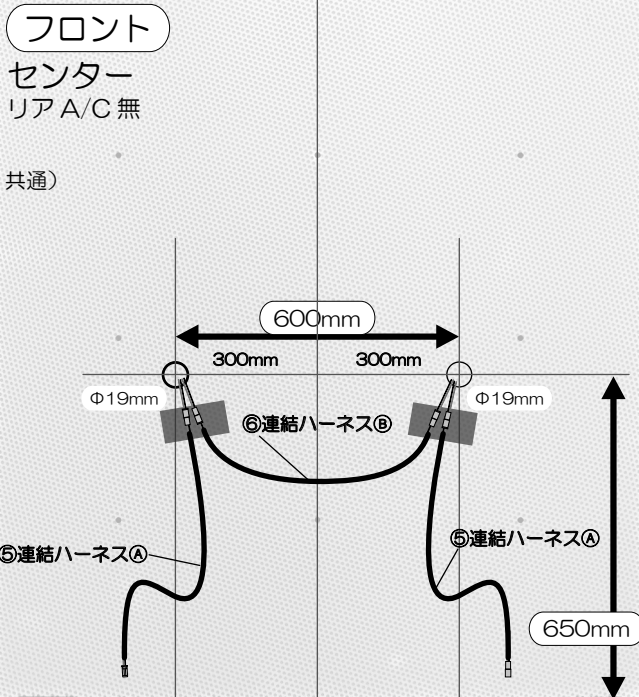
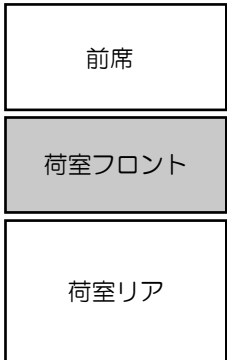
### アドバイス



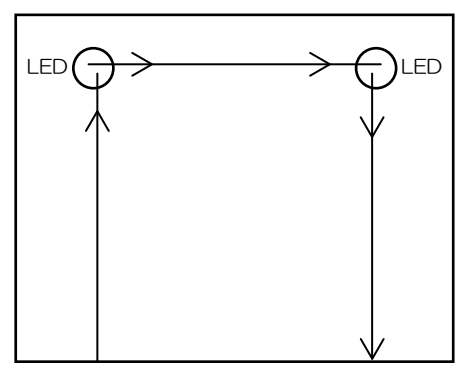
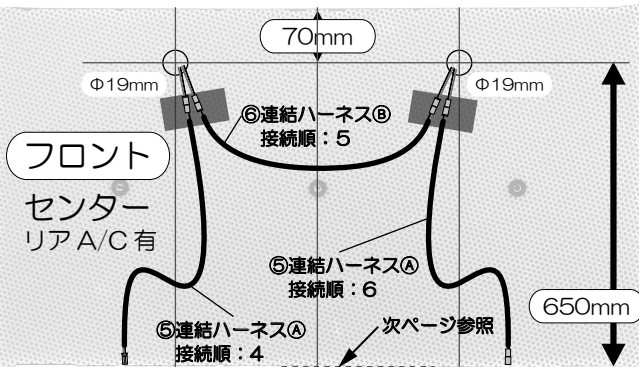
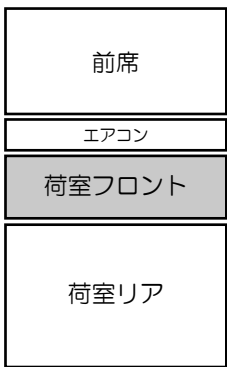
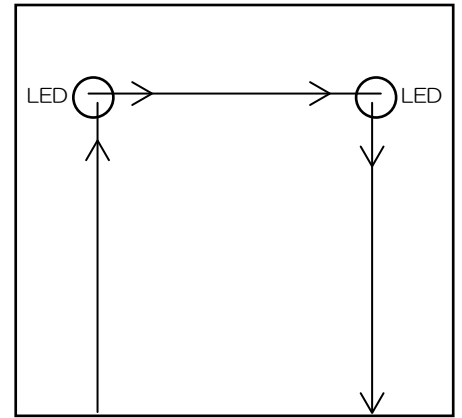
⑦保護シート固定位置

DX (リアエアコン有 / 無 共通)

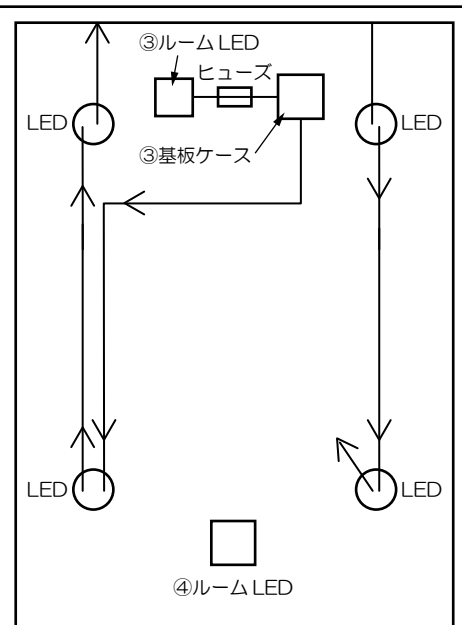
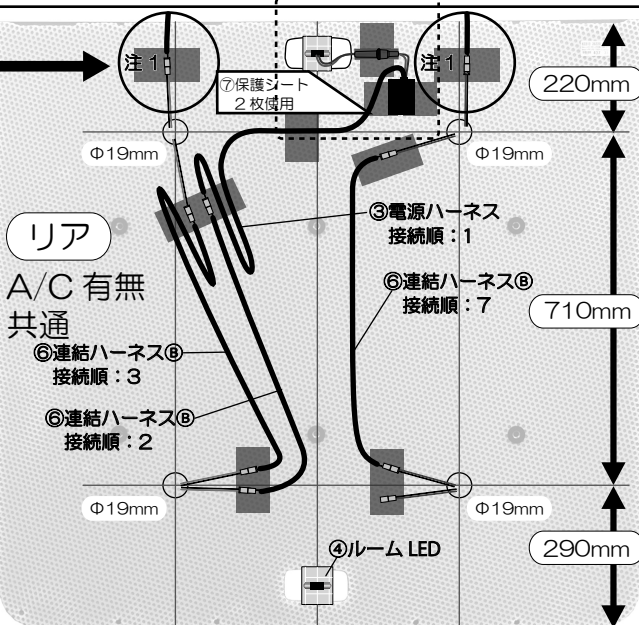
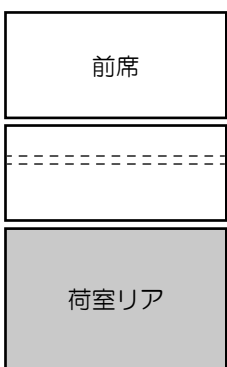
- 使用ハーネス
- ③電源ハーネス 1 本
- ⑤連結ハーネスA 2 本
- ⑥連結ハーネスB 4 本



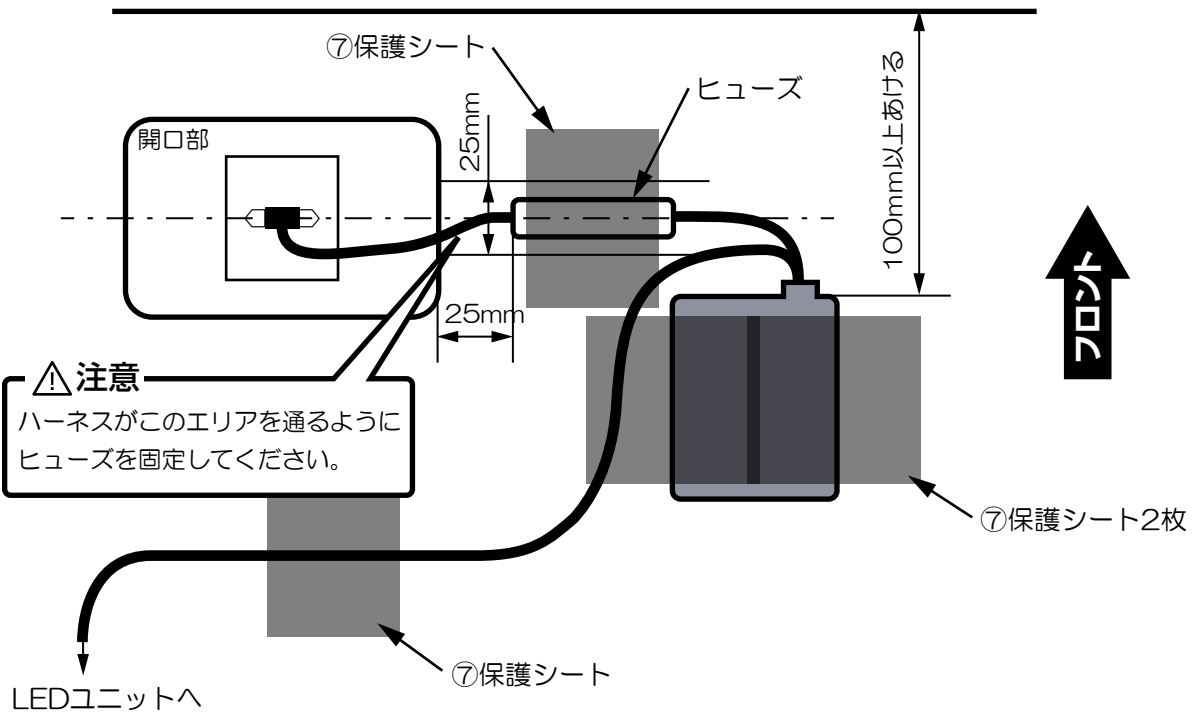
※確実にコネクタを接続してください。



注1: ライニング復元時にフロントライニングハーネスと接続し、⑦保護シートで固定

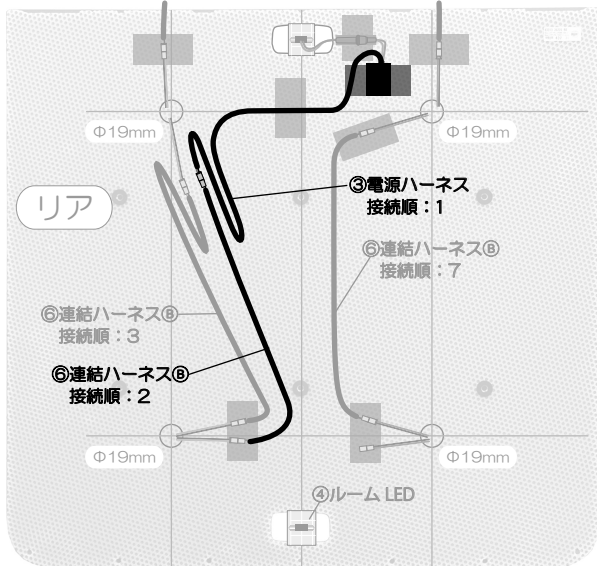


③電源ハーネス部詳細 (DX)

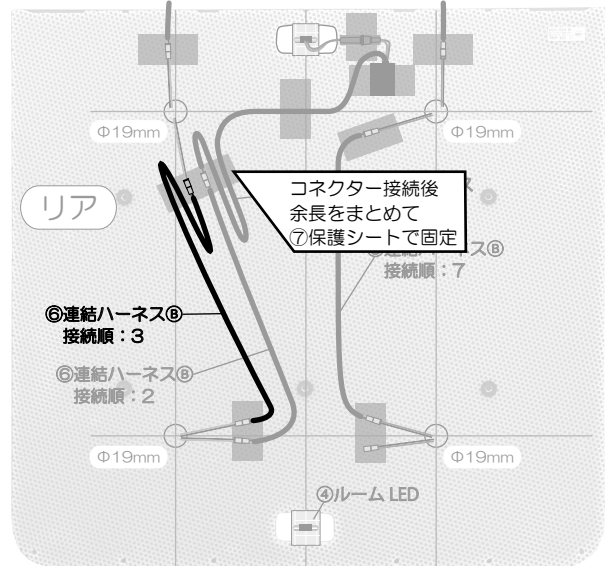


【リア側配策イメージ補足】

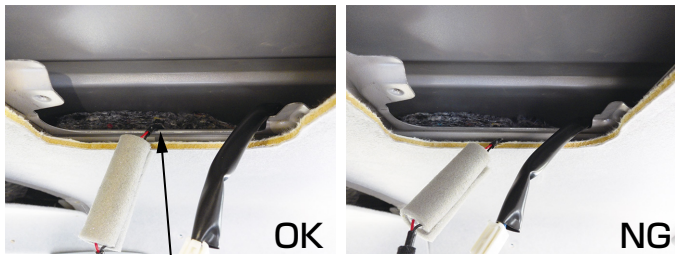
接続順：1、2



接続順：3

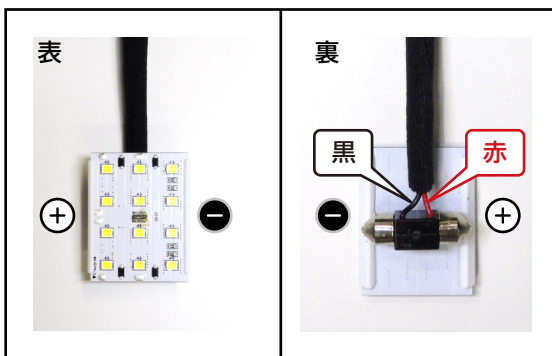


5.ヘッドライニングの復元・ルームLEDの取り付け  
(スーパーGL)

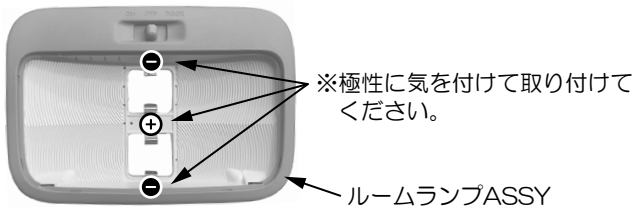


必ずブラケットの上側を通してください。

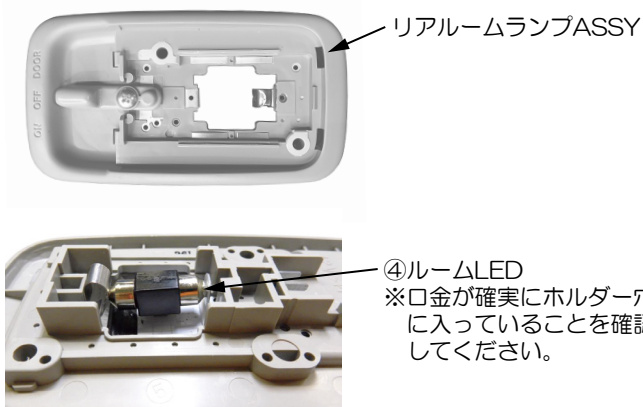
③ルームLEDの極性



ルームランプASSYにルームLEDの取り付け



リアルームランプASSYにルームLEDを取り付け  
(標準ボディーのみ)

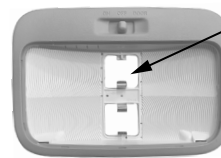


1. 配策したヘッドライニングを復元してください。

⚠注意

- 1.ハーネスの挟み込み、エッジとの干渉がないように注意してください。
- 2.必ず③電源ハーネスの配線はブラケット上を通してください。(左図参照)

2. ルームランプASSYを戻してください。  
※ランプの結線を確認に行ってください。

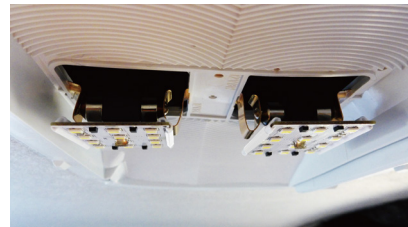


3. ③ルームLEDに付いている保護カバーを外し、純正バルブと交換してください。  
※+と-の極性に気を付けて取り付けてください。(左図参照)

4. ④ルームLEDを純正バルブと交換してください。  
④ルームLEDは+-の極性がフリーですのでどちらの向きで取り付けても点灯します。

⚠注意

- 1.基板に傷がつかないように十分に気を付けてください。
- 2.口金が確実にホルダー穴に入っていることを確認してください。



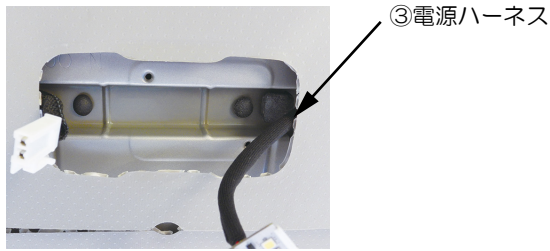
5.リアルームランプASSYに④ルームLEDを取り付けてください。(標準ボディーのみ)

※必ず④ルームLEDを先につけてからルームランプASSYを戻してください。+-の極性がフリーですのでどちらの向きで取り付けても点灯します。

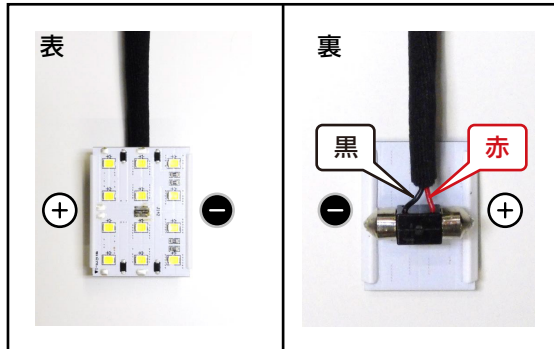
⚠注意

- 1.リアルームランプASSYを車から外した状態で口金が確実にホルダー穴に入っていることを必ず裏から目視確認してください。(左図参照)
- 2.接地不良により、点灯不良・発熱等のおそれがありますのでスクリューは確実に締結してください。

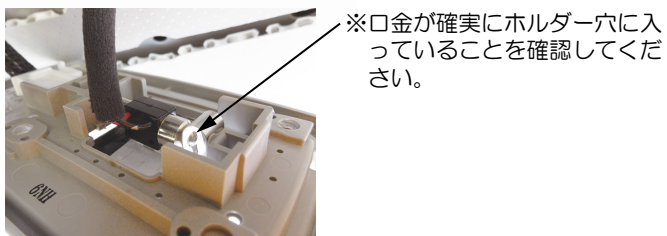
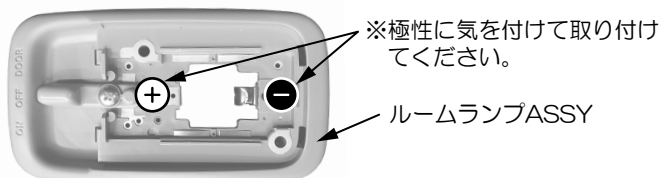
## 5.ヘッドライニングの復元・ルームLEDの取り付け(DX)



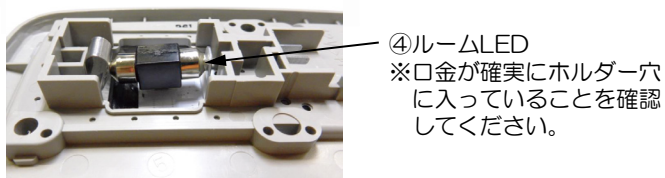
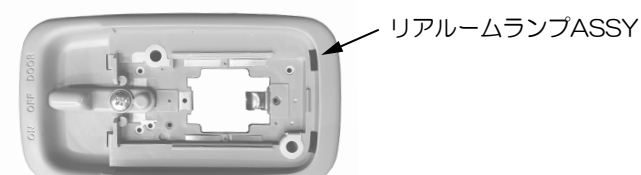
## ③ルームLEDの極性



## ルームランプASSYにルームLEDを取り付け



## リアルームランプASSYにルームLEDを取り付け



1. ヘッドライニングを復元してください。  
※ブラケットの間に③電源ハーネスを通し  
てください。(左図参照)

## ⚠注意

ハーネスの挟み込み、エッジとの干渉がないように注意し  
てください。

2. ③ルームLEDについている保護カバーを外し、純正バルブ  
と交換してください。

※+と-の極性に気を付けて取り付けてください。  
(左図参照)

## ⚠注意

1. 基板に傷がつかないように十分に気を付けてください。  
2. 口金が確実にホルダー穴に入っていることを必ず裏から  
目視確認してください。(左図参照)

3. ルームランプASSYを戻してください。  
※ランプの結線を確認に行ってください。

## ⚠注意

1. ハーネスの挟み込みに注意して取り付けてください。  
2. ハーネスがブラケットの間を通っていることを確認してく  
ださい。(左図参照)

4. リアルームランプASSYに④ルームLEDを取り付けてくださ  
い。+の極性がフリーですのでどちらの向きで取り付け  
ても点灯します。  
※必ず④ルームLEDを先につけてからルームランプASSYを戻  
してください。

## ⚠注意

1. リアルームランプASSYを車から外した状態で口金が確  
実にホルダー穴に入っていることを必ず裏から目視確認して  
ください。(左図参照)  
2. 接地不良により、点灯不良・発熱等のおそれがありますの  
でスクリューは確実に締結してください。

## 6.作動確認

■点灯条件は、車両ルームランプに準じます。

※LEDが点灯しない場合は、電源の極性、または点灯しないLEDの極性が逆ではないか、ハーネスのコネクター接続に問題無いかを確認してください。

※点灯確認はランプのスクリューを締結している状態で行ってください。

## 7.復元作業

■車両部品の復元

「作動確認」完了後、取り外した部品を元通りに取り付けてください。ただし、下記の点に注意して作業を行ってください。

・車両部品の損傷。

■バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了時に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。

## 取付完了後の点検・注意事項

■各システムの設定・確認を行ってください。

(車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定/作業」を参照)

■ドア開閉時にLEDカーゴライトが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。

■LEDの明るさ・色には多少のばらつきがあります。あらかじめご了承ください。

■経年変化により、レンズ部が多少変色する場合があります。あらかじめご了承ください。

MRT/リラクベース（専用クォータートリム装着車）車両の後側ヘッドライニングの脱着は下記内容を参照してください。  
 ※脱着作業は二人以上で行ってください。

